

# 紀のわ

ki no wa

Vol. 8  
2025 December

# 12



—特集—

## 国消国産をPR |04|

- 柿・ミカンのトップセールス |05|
- 農水省と意見交換 |06|

その農産物、  
この人あり

Vol.  
07

# 農人

AGURI-BITO

全国の産地から得た技術磨き上げ

常に納得のいく柿作りを追求

県内トップクラスの柿生産量を誇る紀北地域において、  
九度山町の中谷裕一さんは栽培40年以上のベテラン農家。  
かつて柿生産仲間とともに全国の産地を巡り、一流農家か  
ら直接学ぶことで技術を磨き上げてきた。柿作りの奥深さ  
に真摯に向き合うとともに、70歳を過ぎても納得のいく柿  
作りを追求する気持ちは全く衰えない。

柿生産者

紀北地域「九度山町」

中谷裕一さん (72歳)

中谷さんは、大学在学中の20歳頃から、学校やアルバイトの合間を縫って実家の農作業を手伝っていた。卒業後は一般企業に就職し、工場勤務や営業職として日本各地を飛び回る多忙な日々を送ったが、35歳の時、父親の体調が悪化したことをきっかけに「農業を継ぐことを真剣に考え始めた」と振り返る。36歳で会社を退職し、徐々に農業に本腰を入れていった。

現在は「富有柿」を中心に、主に妻と二人で1.8畝の園地で栽培する。園地の管理や多岐に渡る作業を分担しながらこなしているが、面的にも体の負担が年々大きくなっている。繁忙期には子どもやパート数名が手伝いに来てくれるものの、「やはり二人だけでは限界がある」と苦労をにじませる。

就農当初は右も左も分からず戸惑いの連続だった。ベテラン農家に作り方を聞いても、最後の肝心な部分はなかなか教えてもらえなかった。当時は自分の経験や技術を簡単に人に教えない風潮が少なからずあったという。

「一流の産地を見学したい。もっと勉強したい」との強い思いから、40歳の手前頃に、同年代の柿生産仲間とともに全国の主要産地を10年かけて巡った。JAから紹介してもらった篤農家に会って直接話を聞くこともできた。現場で得た知識や経験が、今の農業の礎となっている。

さらなるレベルアップのため、日々の農作業履歴を丁寧に手帳に記録し、それを他の農家と共有して自主的に勉強会や検討会を開いた。意見や疑問を持ち寄り、一番良い方法を突き詰めた。「勉強だけでなく、楽しみも作ることで、日々の励みにもなった」と中谷さん。勉強会が

終われば飲み会を開き、親睦を深めることも忘れなかった。できるだけ作業効率を高めようと、中谷さんの園地は他に比べて樹高を低く抑えている。脚立を使わず安全に作業しやすいのがメリットだという。低樹高にし始めた当初、周囲の園地では上に伸びる木は剪定しないのが一般的だったため、他の農家からは驚かれたが、全国各地で見してきた技術を取り入れ、低く仕立てることにした。

土づくりにも強いこだわりを持つ。中谷さんは30年以上除草剤を使用していない。「草刈り機での作業は手間がかかるが、刈ることで草の養分が土に返り、土の色が明らかに変わった」と話す。その土は他の農家からも「ぜひ分けてほしい」と言われるほど質が良い。

長年に渡って柿作りに取り組んできたが、「完璧な仕上がり柿」と心から思えたのは、約40年の経験の中でわずか2回だけ。周囲から「ええ柿できたやん」と言われても、中谷さんは「これだけ手間をかけて、これだけのものしか作れないのか」と自己評価は厳しい。

卓越した技術を次世代に繋ぐ農業者として、県から「匠の技伝道師」にも認定されている中谷さん。「柿農家としての集大成は、自分が習得した技術を次の世代に伝えること。これが使命だと思っている」と今もなお熱い思いを胸に抱き、バトンを託すまで常に納得のいく柿作りを目指している。



1ヵ月後に収穫を控えた富有柿(10月撮影)

10月16日は  
「国消国産の日」

# 駅前やJA窓口で一斉行動を展開

## 取引市場も街宣活動に参加

10月・11月はJAグループが定める「国消国産月間」として、JAわかやまでは、ファーマーズマーケットやAコープを中心に国産農産物を積極的に選んでもらう取り組みを行っています。「国消国産の日」にあたる10月16日に一斉行動日として、本店・各地域本部において街宣活動や窓口での啓発活動を行いました。

### 和歌山駅では取引市場も参加

JA本店と各連の役員約80人は、JR和歌山駅前（西口・東口）と南海和歌山市駅前に分かれて、国消国産の街宣活動



学生たちに国消国産をアピールする坂東組長(JR和歌山駅前)

行いました。配布物はキティちゃんや笑味ちゃんのイラスト入りクリアファイルとチラシ、ミカンをセットにした資料1000セット。坂東紀好組合長らが直接学生や通行人に「国産農産物をお願いします」と声をかけながら配布しました。

和歌山駅前では、JAとの会議のためJAビルに訪れていた市場の役員10人も街頭宣伝に参加。さらに地域のJAマスコットキャラクター5体も登場し、イベントを盛り上げました。

県内5地域のキャラクターも登場!!



啓発チラシを手渡す支店職員

### 地域本部では支店窓口で啓発

地域本部の各支店では、窓口を訪れた組合員や利用者、チラシとウェットティッシュを配布。「今日は国消国産の日です」と声かけながら手渡しました。また、ファーマーズマーケットやAコープにおいては、全国統一のキャンペーンを展開。店内のポスターにある二次元コードをスマホで読み込むとスタンプが貯まり、来店するたびに貯まった数に応じてプレゼントが応募できるもので、11月末まで実施しています。

### JAわかやま女性会

## 農産物販売やサークル発表

## 国消国産

## イベント大盛況!

JAわかやま女性会（上岡万起子会長）は10月16日、8地域本部の女性会員がJAビルに集結して、「国消国産イベント」を開きました。各地域自慢の農産物や加工品、手芸品の販売とサークル発表などがあり、大いに盛り上がりました。

女性会員の交流と国消国産を内外にアピールするため、合併前から行っているイベント。8地域から127人の会員が参加し



多くの来場者でにぎわう販売ブース

紀の里・紀北・紀州・みくまの地域による合同演奏

ました。

販売ブースでは、ミカンや柿、枝豆、ダイコンといった旬の農産物や、趣向を凝らした手芸品などがズラリ。会員らは商品の魅力を丁寧に説明し、来場者が熱心に耳を傾けながら品定めをするなど、活発な交流が見られました。午後からは和歌山県出身のお笑いコンビ「すみたに」による司会のもと、各地域の会員らがスコップ三味線やフラダンスを披露。沿道からも注目を集め、大盛況でした。



市場関係者に  
食味アピール

# 大阪の市場で 柿・ミカンのトップセールス

## 県内産地が合同でPR

JAWAKAYAMAは10月10日、大阪府の大果大阪青果株式会社の果実売り場で、旬を迎えた柿とミカンのトップセールスを開きました。両品目の県内主産地6地域が、青果物の配布などを通して食味の良さを市場関係者にアピールしました。

柿とミカンとともに和歌山県が生産量全国1位（2024年度）で、JAの販売主力品目。今年4月の合併により県1JAになったことで、これまで各地域がそれぞれ行っていた市場へのPRが、初めて合同セ



市場関係者に柿とミカンをアピールする坂東組合長（大果大阪青果株式会社の果実売り場で）

レモニという形で大々的に行うこととなりました。セレモニには、柿産地である紀の里・紀北地域、ミカン産地のながみね・ありだ・紀州・紀南地域の生産者とJAWAKAYAMA役職

員が出席。JAの坂東紀好組合長は「生産者の皆さんは猛暑や雨不足の中、苦勞して最高の品質を作り上げました。市場、仲卸の皆さんには、すばらしい商品を届けたいという生産者の心、思いを理解し、消費者に届けてほしい」とあいさつし、消費拡大に向け協力を求めました。その後、産地の生産者らが柿の「刀根早生」と、極早生ミカンの「ゆら早生」「日南1号」それぞれ150個分を市場関係者に手渡ししました。今年度産のJA出荷量は、柿は2万3千700ト、ミカンは4万6千トを見込んでいます。ともに品質は良好で、品種間・地域間のリレー出荷を計画的に行い、柿は12月中旬まで、ミカンは3月上旬まで続きます。JAの販売部は「合併のスケールメリットを生かし、市場の要望数量に応えるとともに厳選出荷に取り組み、前年以上の農家所得の向上を目指していきたく」と話しています。



タコスを購入した笑顔の来場者

# 秋の「和歌山タコス」 「名古屋まつり」でPR

JAWAKAYAMAは10月18・19日の両日、愛知県名古屋市内で行われた「名古屋まつり」で秋の県産農産物を使用したタコス販売しました。「名古屋まつり」は名古屋の秋を彩る最大の祭り、2日間で103万人が来場。タコスには行列が

でき、用意した500食が完売する好評ぶりでした。全国主要4都市を巡るキャラバンは、名古屋でラストを迎えました。さらに、11月30日に和歌山城で行われる「わかやま、そのまふエス」でキャラバンのフィナーレを飾ります。

# 総合事業生かした部門間連携で実現 大阪の住友ビル内で直売会



買い物客でにぎわう会場

総合事業の強みを生かした部門間連携で実現。JAWAKAYAMAは10月10日、大阪市の住友ビルで、旬を迎えた「たねなし柿」や極早生ミカン「ゆら早生」など特産物の直売会を開きました。信用事業の取引先からの提案を受けて実施したもので、多くの買い物客で賑わいました。ビルに勤務する社員の休憩時間に合わせ、旬の柿やミカンのほか、紀州

梅干し、JOINジュースなどを販売。開始から人だかりができていました。JA直販部の坂部元昭部長は「お客様の『ありがとう』の言葉が心に響いた。今後も様々なルートを活用して消費地での販売促進活動を行い『和歌山ファン』獲得につなげたい」と話しました。



有望な輸出産地の  
推薦受け

# 農水省の杉中局長と意見交換

## 輸出の現状と課題等を確認

全国有数の果樹産地であるJAわかやまが、近畿農政局から「有望な輸出産地」として推薦されたことを受け、10月9日、農林水産省の杉中淳輸出・国際局長らが視察に訪れました。県産農産物の輸出の現状や課題、今後の展望などについてJA役員と意見を交わしました。

JAわかやまの主な輸出品目は桃、柿、かんきつ類で、輸出は台湾や香港、シンガポール、マレーシアが中心。令和6年度の実績は、桃2億1千万円、柿1億2千万円、かんきつ類7千万円、その他を含む合計4億3千万円となっています。



輸出に対しJAに質問を投げかける杉中局長(奥側⑥から2人目)

今回の視察は、今年4月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画で「大規模に農畜産物の輸出に取り組む産地」の拡大が掲げられた中、近畿農政局がJAわかやまを推薦したことによるもの。杉中局長のほか農水省や近畿農政局、県の職員らと、JAの芝光洋・岩上昌義両副組合長をはじめ役員が出席し意見交換しました。

各品目とも農家の減少等により生産量が減少する中、輸出品をどう確保するかにまず焦点が当てられました。JAからは「生産量はピークの6割ほどとなり、国内需要優先で輸出に十分量が回っていないのが現状。JAとして新規就農者に対して独自に『農業振興支援制度』を設定し、生産活動の支援に努めています」と対応策を述べました。輸出拡大を阻害している要因については、輸出しやすい国を

めぐって国内他産地との競合が起こりやすいこと、残留農薬の基準が国によって異なること、長期輸送に耐えうる輸送方法の確立が十分でないことなどを挙げました。

また、JAから国に対し、「海外への流通コストを抑え農業者所得を向上させるために、直輸出ができる体制を整えてほしい」と要望。これに対して杉中局長は「今後は果実産地においてダイレクトな取引が増えていく見込みです。重要なのは安定した出荷量を確保すること。成功すれば好事例になるので、国としてできることは力になりたい」と述べました。

この後一行は、桃や柿の輸出に取り組んでいる紀の里地域本部の農産物流通センターの視察を行い、中山裕之地域本部長らと輸出に関して意見を交わしました。

## 令和7年産花き・秋冬野菜の有利販売へ 市場と販売促進会議開く

JAわかやまは、秋冬野菜と花きの販売促進に向け、10月中、市場・卸売会社と会議を開き、意見交換を行いました。

### 高温対策で生育順調 和歌山の花 販売促進会議

株式会社なにわ花いちばで10月17日、中日本地区10社と、22日には和歌山県JAビルで関東地区11社と和歌山の花販売促進会議を開きました。

昨年の高温によるスターチスを中心とした出荷量の減少を受け、本年産は定植を遅らせるなどの対策を行ったことで順調に生育していると報告。販売目標額は前年度実績を上回る46億円を目指します。会議では本年産の販売対策に加えて、年末需要期に向けた予約相対取引の拡充に取り組んでいくことを確認しました。



### 情報共有徹底し売り場確保を 秋冬野菜 販売促進会議

10月20日、和歌山市のホテルグランヴィア和歌山で令和7年産の秋冬野菜販売促進会議を開催。JA役員や市場関係者など48人が意見を交わしました。

本年産秋冬野菜の販売目標額は61億円。産地から生育状況や販売方針などを共有し、情報共有の徹底や周年供給体制による売り場の確保等を要望しました。

意見交換では生産・出荷経費の上昇や消費地情勢を踏まえ、本県産野菜の有利販売や消費宣伝の取り組みについて市場の考えが示されました。



世界農業遺産認定10周年を祝し

# 記念式典・

# シンポジウム開催

世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」認定10周年を記念した式典とシンポジウム（みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会主催）が10月17日、田辺市で開催されました。関係者らがこれまでの取り組みを再確認するとともに、未来につなぐ決意を新たにしました。

「みなべ・田辺の梅システム」は、養分に乏しい斜面を活用して薪炭林を残しつつ梅林を配置することで、高品質な梅を持続的に生産してきた農業システム。独特の里山景観や生物の多様性、

農耕文化などを育んだ持続可能な循環型農業のモデルとして、平成27年に世界農業遺産に認定されました。

この日は、宮崎県知事や推進協議会会長の山本秀平みなべ町長、副会長の真砂充敏田辺市長をはじめ、行政やJA、生産者ら約300人が出席しました。

シンポジウムでは東京大学大学院農学生命科学研究科の八木信行教授が、「みなべ・田辺の梅システムの世界的意義とその未来」と題して講演。「自然の営みを生かしながら人間が生活している伝統を誇りにしてほしい」と話しました。

新たな取組事例発表では、梅の収穫時期に農家と都市部の人をつなげる「一次産業ワーケーション」活動の紹介や、文化と

盛大に開かれた記念式典



## 「万博漬け」を未来へ —熊野本宮大社でご祈禱式—

梅産地の行政やJAなどでつくる「紀州梅の会」（会長・真砂充敏田辺市長）は10月19日、田辺市の熊野本宮大社で「万博漬け祈禱式」を行いました。

「万博漬け」は大阪・関西万博で漬けられた梅干し。万博の思い出を未来へと託す「食のタイムカプセル」として、開封を予定する25年後の未来へつなぐと参加者一同が祈念しました。



神職によるおはらい

して食への関心が高まる中で、「万博漬け」を機に、梅の価値を再認識し、梅を軸とした「食」のミュージアムをつくってはどうかとの提案がありました。

このほか、元国連大学客員研究員で農業遺産アドバイザーの永田明氏を中心に、梅農家の山本宗一郎氏、秋津川振興会の北川弘泰会長、(株)濱田の濱田朝康社長、地元の高校生らによるパネルディスカッションも行われました。

ココカラ和歌山

# 通信 ココカラワカ

Vol.05

### ■OBCラジオまつりに出展

JAわかやまは10月25日、ラジオ大阪主催の「第37回OBCラジオまつり」に出展し、旬の農産物や加工品の試食宣伝販売を行いました。ながみね、紀の里、紀北、ありだ、紀州、紀南の6地域本部がブースを構え、産農産物や国産品の取り組みをアピール。多くの来場者でにぎわいました。



JAわかやまのブースに足を運ぶ来場者

### ■首都圏百貨店等で県産PR

大都市圏での県産農産物ブランドの定着と高級ブランドの構築をはかることを目的に、県とJAわかやまが合同で、3大都市各地で旬の農産物をPRする「和歌山フェア」を実施しています。10月には東京都の銀座三越で15日から1週間、日本橋三越で22日から1週間、さらに愛知県のJ.R名古屋タカシマヤで24日から3日間開き、ミカンや柿いちじくなどを販売。11月にも東京等での開催を予定しています。



色鮮やかな銀座三越の売場

お問い合わせはJAわかやま本店販売部果実販売課(☎073-488-5581)まで

# 紀のWalker

キノウォーカー



【ナビゲーター】粉河支店/白川さん・阪本さん

## 桃

紀の里地域は、1年を通じて色々な果実が栽培されています。中でも桃は、西日本最大級生産地であり、「紀の里の桃」「あら川の桃」として2ブランド戦略で販売しています。「あら川の桃」は、2023年農林水産省による「地理的表示(GI)保護制度」に登録されました。

ハッサクは、生産量日本一として、新たな紀の里ブランドの確立に向けて取り組んでいます。

紀の里地域本部  
生産販売委員会 委員長  
中晩柑部会 会長  
殿最 弘茂さん



副本部長 岩田 幸典    副本部長 宮城 茂幸    地域本部長 中山 裕之    副本部長 児玉 光弘

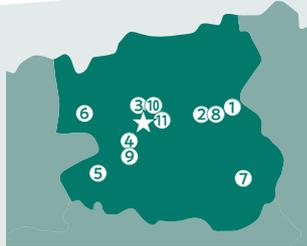
## 柿

紀の里地域が半数以上のシェアを誇っています。

## ハッサク

## 地域本部長 中山 裕之

紀の里地域は和歌山県の北部に位置し、紀の川市と岩出市を管内としており、温暖な気候と紀ノ川を主流とした豊かな水と有機質に富んだ土壌等により、年間を通じて多種多様でおいしい農産物が生まれ、四季折々の旬に富んだ果樹、野菜、花卉を全国各地にお届けしています。北部には大阪府が隣接、関西の台所といわれる一大消費地があり、関西国際空港に最も近い果物の一大産地となっています。



- ★紀の里地域本部 TEL0736-77-7801  
紀の川市上野12番地5
- ①那賀支店 TEL0736-75-3151  
紀の川市名手市場310番地
- ②粉河支店 TEL0736-73-3201  
紀の川市粉河413番地
- ③打田支店 TEL0736-77-6950  
紀の川市西大井326番地
- ④桃山支店 TEL0736-66-1133  
紀の川市桃山町市場189番地
- ⑤貴志川支店 TEL0736-64-2601  
紀の川市貴志川町上野山142番地1

- ⑥岩出支店 TEL0736-62-3257  
岩出市荊本20番地
- ⑦鞆渕事業所 TEL0736-79-0002  
紀の川市中鞆渕1638番地1
- ⑧東宮農経済センター TEL0736-73-3202  
紀の川市粉河446番地2
- ⑨南宮農経済センター TEL0736-66-1137  
紀の川市桃山町元377番地3
- ⑩中宮農経済センター TEL0736-77-6980  
紀の川市西大井326番地
- ⑪紀の里宮農センター TEL0736-77-0810  
紀の川市打田1414番地

## キウイフルーツ

ハウス～露地  
6月～12月まで  
販売!

熟姬、  
紀の姫ブランド  
で販売!



### はっさく缶詰

紀の里地域オリジナル缶詰。八朔は大好きだけど皮を剥くのが面倒だという方にオススメ!



### イーテン

めっけもん広場ではジェラートも販売! 地場産の果物や野菜を使用したジェラートをたくさん取り揃えております。

お気に入りのフレーバーを見つけてみてください!



### 「めっけもん」とは?

「とれとれ野菜たちがみずみずしく、しかも安く手に入られる場所なんでここしかない! いい“めっけもん”なはず!」の気持ちから付けられました。



### めっけもん広場

JAわかやまで一番大きく、国内最大級の直売所です。安全・安心・新鮮な果物や野菜の他、鮮魚・生肉など幅広い商品を取り揃えています。

紀の川市豊田56番地3 TEL.0736-78-3715 [9:00~17:00] 定休日(第1火曜日、盆、年末年始)



### 紀の川ドレッシング

「紀の川梅干し」の果肉と梅酢を使ったドレッシング。すばさ控えめの甘口和風味ドレッシングです。

## 施設紹介



敷地面積は3万平方メートル以上! 広い!



### 流通センター

平成17年、農産物流通センターの稼働を皮切りに、東部が平成21年に、西部が平成22年にスタートしました。計3カ所の流通センターから安全で安心できる紀の里の農産物を自信と誇りを持って全国へお届けしています。

### 農産物流通センター

紀の川市井田259番地1



### 東部流通センター

紀の川市名手市場282番地1



### 西部流通センター

紀の川市竹房501番地2



### 貴志駅

紀の川市貴志川町神戸

貴志川線は、2007年に「たま」が民営鉄道全国初の猫駅長に任命されて以来、たま駅長がモチーフの猫顔駅舎や「たま電車ミュージアム号」、「たまカフェ」が大人気です。



## オススメ観光スポット!!



### 道の駅 青洲の里

紀の川市西野山473

和歌山が誇る医聖・華岡青洲の生誕地に建てられた道の駅は、学んで、食べて、遊べる施設。展示室やレストラン、直売所があり、隣接する公園では四季折々の花やハーブ畑の景色を楽しめます。

和歌山の歴史と味覚を満喫できます!



梅



イチジク



わかやま  
地域

食と農の未来を担う人材育成へ  
令和7年度JAわかやま寄付講義開講



10月に、令和7年度JAわかやま寄付講義「食と農のこれからを考える」を和歌山大学で開講しました。農業、農村に関する情勢などを講義し、受講生自ら考えることで食と農に対する理解醸成、将来のJAを担う人材育成を目指します。

平成30年度に始まったわかやま地域の寄付講義は、今回が最終年度。翌1月まで全15回開き、学生やJA職員など、計384人が受講します。

初回講義で同大学経済学部の岸上光克教授が「農村振興には国民理解の深化が必要」と強調。農産物の適正価格が消費者と生産者で相違している点を指摘し、受講生に考えるよう訴えました。

ながみね  
地域

後継者不足の解決策を考えよう  
海南宮農生活センターが出前授業

海南宮農生活センターは9月25日、海南市の大野小学校で「米農家の後継者不足をどう解消するか」をテーマに出前授業を実施しました。

同センターの田中昌隆宮農指導員が講師となり、5年生児童44人に海南市の水稻栽培の現状や米農家の収入等について講義。児童から「米農家の売上」や「米農家の年齢層」について質問があり、米農家の現状を学びました。

田中宮農指導員は「この授業をきっかけに、将来米農家になりたいと思う人が現れ、後継者としてこれからの農業を引っ張ってくれたら」と話しました。



紀の里  
地域

「お米パン」作り挑戦!!  
女性大学「ダム・エコル」



紀の里地域は10月7日、女性大学「ダム・エコル」の講座を紀の川市の「観光特産センターこかわ」で開きました。講師は、フルーツ料理・郷土料理研究家の尾崎三津代さんが務め、16人が参加して、生米から作る「お米パン」作り挑戦しました。

近年、生米から作る「お米パン」は、からだに優しく、トースターやフライパンで簡単に出来る人気で、講座では基本の丸パンを作りました。参加者は「生米を使うお米パンは、難しく時間が掛かると思っていたが、簡単でびっくり。お餅のような触感と味で美味しかった」と話していました。

北  
地域

大学生が選果場・直売所を見学  
柿の生産から消費まで学ぶ

帝塚山学院大学の学生34人が10月11日、紀北地域管内のマルい選果場とファーマーズマーケット「やっちゃん広場」を見学しました。マルい選果場では、販売課の東岡課長が、柿の種類や渋みの抜き方、出荷に至るまでの流れなどを説明。学生たちは、選果場の広さや初めて見る機械に驚いた様子で、課長の話熱心に耳を傾けていました。

その後、柿園地での収穫体験を予定していましたが、降雨の影響により、「やっちゃん広場」の見学に変更しました。店内には旬の柿や紀北地域の特産品などが並び、学生たちは店内を見て回りながら、それぞれ買い物を楽しみました。



牡羊座  
3/21~4/19

全体運 勢いのある好調運。ただ、ままならない思いをしている人もいるので配慮を忘れずに。リーダーシップが光ります  
健康運 後半は後退。油断せず健康習慣をキープして◎  
幸運の食べ物 ミカン

ありだ  
地域

有田みかんなどの販売で大盛況！  
ありだっこ15周年感謝祭



ファーマーズマーケットありだっこは10月25・26日の2日間、オープン15年目を記念して日頃の感謝を込めた感謝祭を開催しました。  
イベントは、新鮮野菜の特別販売やお米の特別販売とお米のすくいどり、有田みかんの試食・販売などを実施したほか、県内外のファーマーズマーケットの特産品販売も行い大いににぎわいました。  
また、有田みかんをPRする「有田みかん大使」によるじゃんけん大会では、小さな子供から大人までたくさんのお客様が参加して、会場はおおいに盛り上がりました。

紀州  
地域

紀州特産キヌサヤ出荷始まる  
生育順調で中京などの市場へ

紀州地域本部では10月5日からキヌサヤの出荷作業が始まりました。例年より出荷開始は遅れていますが生育は順調で、平年並みの約400トンを目標に、中京、関東、関西などの市場へ出荷を行います。出荷のピークは翌年3月で、4月下旬まで続きます。

キヌサヤはシャキシャキ食感が特徴で、料理の彩りとして年末やひな祭りに需要が高まります。全国的にキヌサヤ産地は減少していますが、管内では古くから続く産地を守るため、栽培作業の軽減に取り組むなど、産地の維持に努めています。



紀南  
地域

地場産バナナに興味津々  
地域住民向けツアー人気



ファーマーズマーケット紀菜柑は9月中下旬、地域住民対象の「バナナ園探検ツアー」を実施しました。親子ら50人が参加し、珍しい地場産バナナの観察やバナナジュースの試飲が好評でした。  
今回無償で園地見学を受け入れたのは、「アイスクリームバナナ」を試験的に栽培している園主の笠松秀之さん。樹高約5m、30本以上のバナナの木が植わった園地に参加者らは「こんなに近くでバナナの木を見るのは初めて」「地元でバナナが育てられるのは知らなかった」と驚いていました。  
笠松さんのバナナの木は紀菜柑店頭にも鉢植えで展示しており、来店者の目を惹いています。

みくまの  
地域

女性会が介護の勉強会を初開催  
全3回のシリーズで疑問や不安を解消

女性会みくまの地域本部は9月末、みさき支店で「介護に関する勉強会」を初めて開催し、会員25人が参加しました。全3回シリーズで、介護について基礎から実践まで幅広く学ぶのが目的です。  
第1回は「介護保険制度と介護施設について」

をテーマに開催。3人の専門講師から、介護保険制度の仕組みや各種介護施設の特徴、利用方法などの説明がありました。会員からは「勉強になった。今後の備えとして役立てたい」といった声がありました。

今回の勉強会では、実際の介護の現場で役立つ「体の起こし方」など、介護の実技を学ぶ予定です。



## 土谷さん(ながみね地域)が全国大会へ TAC地区別審査委員会

J A全農が主催する「TAC・出向く活動パワーアップ大会2025地区別審査委員会(西日本地区)」が9月19日、大阪市で開かれ、J Aわかやまから土谷賢太郎さん(ながみね地域)と津村陽介さん(紀州地域)が参加しました。



全国大会への出場を決めた土谷賢太郎さん  
 ⑤、事業所長賞を受賞した津村陽介さん⑥

「TAC」とは「地域農業の担い手に出向くJ A担当者」の愛称。この審査委員会では、西日本地区のJ Aから書類審査(応募数約40名)を通過した6名が、自J Aの課題などに対する取り組み事例を発表し、各委員による審査に臨みました。

土谷さんは薬剤試験に基づく「個別防除処方箋」の作成・提案や、講習会での指導による成果について発表。津村さんは、地域農業の維持・拡大に向けた「労働力軽減の提案」について発表しました。

審査の結果、土谷さんは11月に横浜市で開催される全国大会への出場を決めました。津村さんは「事業所長賞」を受賞しました。

## 愛をこめてプロジェクト 米約76㌔を寄贈

J Aわかやまは、こども食堂などに米を継続的に提供するため「愛をこめてプロジェクト」を実施しています。職員が米1合を持ち寄り、フードバンク和歌山に寄贈します。

10月30日、J Aビルで寄贈式を行い、本店職員が持ち寄った米約76㌔を寄贈しました。

来月以降も、各地域本部の輪番制での寄贈を続けていきます。



フードバンク和歌山の鈴木正文事務局長④  
 に米を寄贈する坂東紀好組合長⑤

## 令和7年度信用事業目標必達に 向けた決起大会開催!

10月22日、本店・地域本部の役員10人が集い、決起大会を開催し、下半期の推進活動における目標必達



「頑張ろう」を三唱する職員

の決意を強く高めました。

大会は、

坂東組合長より「地域農業の未来を担う農業メインバンクとして、また、地域から信頼される地域金融機関として一人ひとりが自覚と誇りを持ち、頑張っていたきたい」との挨拶から始まり、上半期個人貯金優績店舗表彰、8地域からの代表者による取組事例発表、各地域本部からの決意表明、そして大会決議は全員の大きな拍手で採択され、下半期に向けて意思統一し、大会を締めくくりました。下半期信用事業、役職員が志ひとつにして全力で取り組みます。

開会の挨拶をする  
 坂東組合長



## 令和9年1月1日から、乗用型トラクターの 道路走行時シートベルト着用が義務化!

令和9年1月1日以降に新たに製造される乗用型トラクターで道路を走行する際は、シートベルトの着用が義務付けられます。

それ以前に製造されたトラクターはシートベルトの着用義務はありませんが、事故防止のため、道路走行時に限らずシートベルトを着用し、安全運転に努めてください。

詳細は農林水産省ホームページやパンフレットをご確認ください。



【農林水産省】  
 トラクターのシート  
 ベルト着用義務化  
 について



【農林水産省】  
 シートベルト着用  
 義務化パンフレット

第8回和歌山県農業協同組合理事会

●開催日

令和7年10月31日(金)

●報告事項

- (1)各事業実績報告
- (2)組合員の加入及び脱退の状況について
- (3)ALM委員会報告
- (4)コンプライアンス委員会報告
- (5)理事との自己取引について

●協議事項

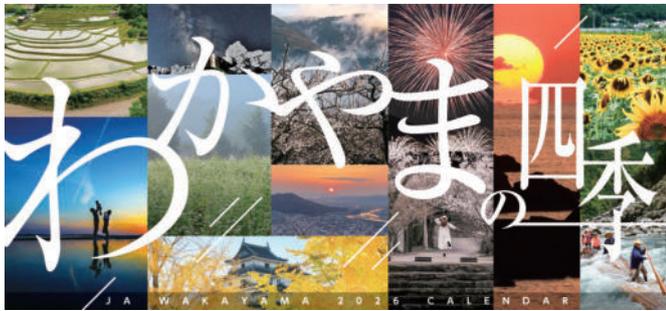
- (1)和歌山県農業協同組合災害対策本部設置・運営規程の改正について
  - (2)令和7年度余裕金運用計画の年間取得枠変更について
  - (3)組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針の改正について
  - (4)理事との自己取引について
  - (5)組合員の出資口数の減少について
- その他

2026年JAわかやまカレンダー採用者発表！

「JAわかやまカレンダー」の写真募集につきまして、たくさんのご応募、誠にありがとうございました。今回は、季節の風景や農の写真など「わかやまの四季彩」をテーマに、16点もの素晴らしい作品が寄せられました。厳正な選考の結果、左記の通り12人の作品をカレンダーに採用しました。

採用者

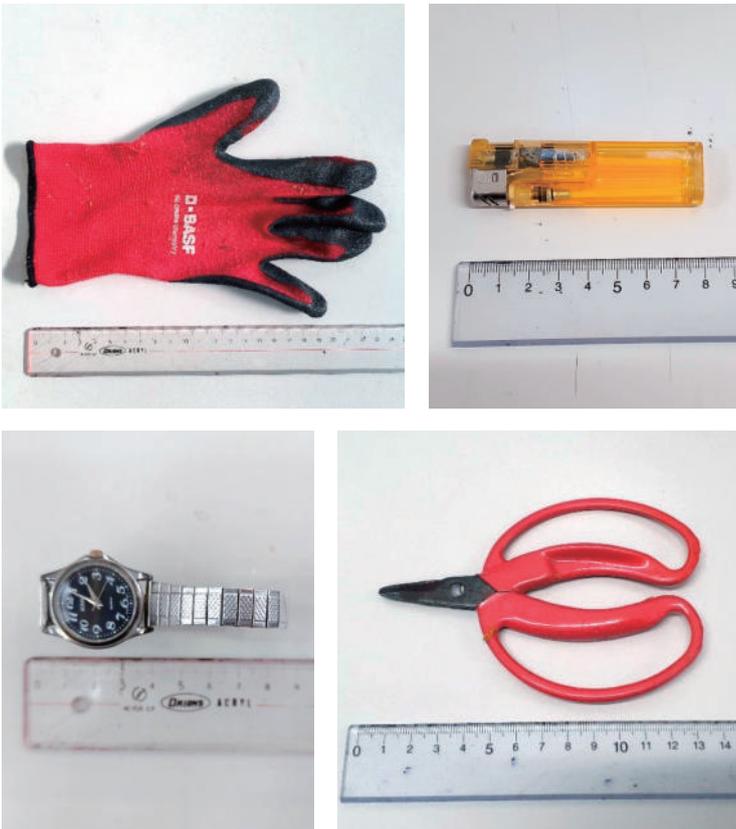
- |             |              |
|-------------|--------------|
| 〔1月〕鈴木 文代さん | 〔7月〕宇和 孝仁さん  |
| 〔2月〕谷中よしおさん | 〔8月〕堀内 勇さん   |
| 〔3月〕井戸 隆寛さん | 〔9月〕浦 幸兄さん   |
| 〔4月〕湯川 泰成さん | 〔10月〕本多 和之さん |
| 〔5月〕鈴木 里司さん | 〔11月〕森 和代さん  |
| 〔6月〕岩崎 章生さん | 〔12月〕平山 弘さん  |



異物の混入にご注意を！

みかんの出荷も最盛期にはいり、加工用みかんを工場で荷受けする際に異物の混入が報告されています。加工用みかんはジュースなどの食品として販売される原料です。また、異物混入は、搾汁機械の停止や故障など、工場を停止するような大きな事故につながります。出荷に際しては、手袋など身に着けるもの、ハサミなどポケットの中のものがないか、**いま一度注意をお願いします。**

主な混入物



オンライン(WEB)

相談無料

# JA休日相談会



年金  
 法律・相続

お近くのJA会場から専門家(弁護士もしくは社会保険労務士)とオンライン(web)でご相談できます。(オンライン接続はJA職員が行います)  
 相談のお申込み(事前予約制)は随時受付しております。  
 まずは、お近くのJA窓口・渉外担当者にお声がけください。

相談会会場	年金相談 (専門家/社会保険労務士)	法律・相続相談 (専門家/弁護士)
わかやま地域会場 紀北地域会場 紀州地域会場 みくまの地域会場	令和8年 1月18日(日) 3月1日(日)	令和7年 12月7日(日) 令和8年 2月1日(日)
ながみね地域会場 紀の里地域会場 ありだ地域会場 紀南地域会場	令和7年 11月16日(日) 令和8年 1月18日(日) 3月15日(日)	令和7年 12月21日(日) 令和8年 2月15日(日)

相談時間 (予約枠) 13:00 ~ 16:10  
 ①13:00 ~ ②13:40 ~  
 ③14:20 ~ ④15:00 ~  
 ⑤15:40 ~

※相談については、原則、JA職員が同席させていただきます。  
 ※同じ相談内容で複数回ご利用いただくことはできません。  
 ※相談時間は30分以内です。  
 ※当JAの判断により、やむを得ず相談会を急遽中止・変更させていただくことがあります。

JAは地域のどなたでもご利用いただけます。

JAわかやま  
<https://www.ja-wakayama.or.jp/>  
 JAわかやま 検索

どなたでも応募できます

和歌山の農家さんへ  
 メッセージ&農産物の感想

## 大募集

キャンペーン

和歌山のみかんをお身だしと一緒に食べました。おいしかった!

おいしい果物や野菜、キレイな花々を、全国の皆様へお届けしている、「和歌山県の農家さん」にメッセージや、農産物への感想を送りませんか?

お米 20名様  
 和歌山県でとれたお米(2kg)をお届けします。

キウイフルーツ 20名様  
 さわやかな甘さと食べやすさが人気のキウイフルーツ(約1.8kg)をお届けします。

合計 40名様

和歌山県の農産物をプレゼント

どの農産物がゴールにつくかな  
 美味しいとどけ!!

## 和歌山農産物

迷路キャンペーン

迷路の正解を答えて応募! 抽選で合計160名様に当たる!

**A賞** グリンティ・ウィズ IH対応 セラミックコーティング 深型フライパン20cm  
 ウォームアイボリー ※色は1種のみです。  
 30抽選で30名様

**B賞** オークス トリワケトング TM1361  
 30抽選で30名様

はくれた方の中からWチャンス  
 えらべるPay 500ポイント  
 抽選で100名様

えらべるPay  
 ※交換レートはお選びいただく商品により異なります。

キャンペーン期間 2025.11.1(土)~12.31(水) 応募締切 2025.12.31(水)23:59まで LINEから簡単に応募できます! ※画像・イラストは全てイメージです。



本キャンペーンアカウント【ココカラ。和歌山キャンペーン】を友達追加してご応募ください。  
 友だち追加アドレス【<https://lin.ee/GIrlcsj>】  
 ●キャンペーンに関するお問い合わせ ☎0120-984-184

はがき等の郵便物ではご応募いただけません。



# JAわかやま合併記念旅行

JALで行く

関西空港ーホノルル線直利用

## 憧れのハワイ ホノルル 5日間

旅行代金 大人お一人様(2名様1室利用)和歌山県管内起点

※この旅行は2名様以上でお申し込みください。  
※後日、改めて集合・解散地(及び時刻)をお知らせいたします。

**389,000円** (税込)

旅行出発日  
令和8年 5日間コース  
3月1日(日)~5日(木)

募集人員  
30名様(最少催行人員15名様)

申込金  
60,000円(旅行代金に充当します。)

添乗員  
1日目関西空港から5日目関西空港まで同行し旅程管理業務を行います

申込締切日 出発日の30日前  
※ただし定員に足りずキャンセルさせていただきます。

5日間コース

朝食3回、昼食2回、夕食3回  
(朝食3食は含まれません)

宿泊施設名  
ツインフィンワイキキ

■一人部屋追加代金:87,000円(3泊分)  
\*燃油特別付加運賃:45,000円\*  
\*空港諸税:約17,000円\*

■以下はご自身でも登録・作成頂けますが、ご希望により承れます。  
\*米国入国に関する電子認証システム(EESTA)登録承認取得手数料:9,900円  
\*渡航手数料:4,400円  
\*③当費用は7/1現在の代金とあり、為替等の理由により予告なく増減いたします。

日付	都市名	交通機関	時間	◎入場観光 ○下車観光 △車窓観光	食事
1	和歌山県管内	送迎車	夕方18:30(予定) 22:35発	和歌山県管内各々より送迎車で関西空港へ	× × ×
1	関西空港	JAL792	10:40発	空路にてハワイ・ホノルルへ※飛行時間7時間15分 (日付変更線通過)……	○ ○ ○
1	ホノルル空港	専用車	午後	ホノルル空港到着後、ホノルル市内へ 昼食は名物ハンバーガーをご用意しております。 昼食後、半日観光へご案内します。◎モアナアヒアガーデン、 ◎イオラニ宮殿、◎カメハメハ大王像、 ◎ホールズマーケット	○ ○ ○
1	ホノルル	徒歩	夕刻	ホテル到着(チェックイン時間:15時~) 夕食は「田中オブ東京」にて鉄板焼き(徒歩)	○ ○ ○
2	ホノルル	専用車	終日	ホテルにて朝食後、専用車(日本語ガイド付き)にて オアフ島終日観光へご案内します。 △ダイヤモンドヘッド、△ハナウマ湾、 ◎ロピカル農場、△ノースショア海岸、 ◎ドルプランテーション などオアフ島の見所満載観光 夕食はハワイ料理(ガールリックジュリアン等)。 夕食は中華料理。	○ ○ ○
3	ホノルル	終日	夜	ホテルにて朝食後、夕食まで自由行動 各種オプションツアーでお楽しみください クアア牧場、ポリネシア文化センターほか ※内容・料金等お気軽にお問い合わせください 「ロックアップラ」でプファフェとショー(17:15受付)	○ ○ ○
4	ホノルル	専用車	朝	ホテルにて朝食、専用車で空港へ	○ ○ ○
4	ホノルル	JAL791	10:45発	空路にて関西空港へ※飛行時間9時間30分 (日付変更線通過)……	○ ○ ○
5	関西空港	送迎車	15:45発	関西空港より送迎車で和歌山県管内各々へ到着後解散	× × ×

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申込み

**4tour 株式会社 農協観光 関西支店**

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-3-7 TEL:06-6204-3680

■営業日 営業時間/平日10:00~17:00(土・日・祝・年末年始は休み) ■総合旅行業務取扱管理者/伊田 英二 岡田真哉

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う店舗での取り扱いに関する責任者です。この旅行に関して不明な点がありましたらご連絡ください。上記の取扱管理者におたずね下さい。

写真は全てイメージ

旅行条件(海外旅行要約) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお送りしますので事前にご確認の上、お申し込み下さい。

●取消料(海外旅行) ※旅行代金に別添の取消料規定を参照してください。

●コース内表示 掲載順の目安

●上記スケジュールは予定のスケジュールとなります。交通機関・現地事情等の都合により行程・食事内容が変更になる場合がございます。

●※海外各地当社指定起源地となります。後日、改めて集合・解散地(及び時刻)をお知らせいたします。  
(※1/4日目の朝食はホテルでの朝食またはBOX(お弁当)のいずれかとなります。)

海外旅行保険のおすすめ

お客様が海外旅行中に、急病や怪我等による海外の事故や病気、盗難、火災、自然災害、航空機事故による搭乗遅延、搭乗取消、搭乗遅延による宿泊費、送迎料、食料費等の補償が受けられます。また、海外旅行中に発生した怪我等による治療費、送迎料、食料費等の補償が受けられます。また、海外旅行中に発生した怪我等による治療費、送迎料、食料費等の補償が受けられます。

特別な配慮が必要な方は

お客様の状況によっては、当社の手配が間に合っていない場合があります。ご要望がある場合は、事前にご相談ください。また、お客様の状況によっては、当社の手配が間に合っていない場合があります。ご要望がある場合は、事前にご相談ください。

# 忘新年会プラン

期間 2025年11月14日(金)~2026年1月31日(土)  
除外日:11/22・23、12/27~1/3 休館日:12/10、1/13・14



忘新年会プラン特典

- ホテル内売店商品 10%割引券付!
- 日帰り15名様以上・宿泊10名様以上のご利用で 無料送迎バス付!
- 日帰りご宿泊プランご利用で クアハウス利用無料!

5名様~日帰りプラン  
昼食または夕食 お一人様 6,500円

ご宿泊プラン

◆3~5名様1室ご利用/お一人様  
1泊2食・平日 13,500円  
1泊2食・休前日 15,500円

◆2名様1室ご利用/お一人様  
1泊2食・平日 14,500円  
1泊2食・休前日 16,500円

option オプション

宴会時 飲み放題 5名様~  
お一人様(2時間) 2,700円

ビール(瓶)・焼酎(麦、芋)・日本酒  
チューハイ・ハイボール  
梅酒(ロック、水割り、ソーダ割り)・オールフリー  
ソフトドリンク(オレンジジュース、コーラ、ウーロン茶)

宴会時 カラオケ 5名様~  
(2時間) 11,000円 事前予約制

二次会 カラオケBOX  
お一人様(1時間30分) 1,000円 事前予約制

紀の国みかん鶏鍋 かがやき 輝紀 和会席

お献立  
・紀の国みかん鶏鍋  
・梅しらす御飯 など全11品

癒しの宿 南紀白浜温泉  
クアハウス白浜  
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町3102

☎ 0120-26-8167  
TEL.0739-42-4175

※掲載の宿泊料金は優待券による割引(お一人様2,000円)後の金額です。優待券をご利用の方は、クアハウス白浜に予約した後に最寄りのJAわかやま窓口または支店・旅行センターにお申し付けください。  
なお、優待券はJAの組合員 共済契約者とそのご家族のみがご利用できます。発行に際し、優待券割引対象者であるかを確認するため、ご宿泊者全員のお名前が必要です。  
●ご予約のお問い合わせ・お申し込み・優待券のご利用は、最寄りのJAわかやま・支店・旅行センターでもお申し込み頂けます



これ知ってる？

# 食農クイズ



Q3

玉ねぎに含まれる、  
血液をサラサラにする  
働きがある成分はどれ？

- ① アリシン
- ② ケルセチン
- ③ リコピン



Q2

この花は何の花？

- ① ピーマン
- ② ジャガイモ
- ③ ハッサク



Q1

日本一大きな栗の木が  
あるのは何県？

- ① 山形県
- ② 茨城県
- ③ 熊本県



ケルセチンは玉ねぎに多く含まれるポリフェノールの一種で、抗酸化作用や血液をサラサラにする効果があるとされています。

A3 ②

ハッサクは5月〜6月ごろに白い花を咲かせます。花の香りは強く、5枚の花弁の中央に大きな柱頭を持つ雌しべと、筒状に合体した多数の雄しべがあります。

A2 ③

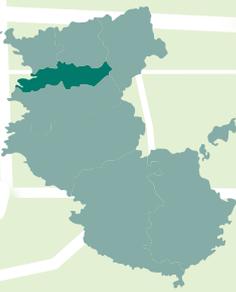
日本では、山形県西川町にある「大井沢の大栗」です。幹回り約8.5m、高さは約15mあり、推定樹齢は800年以上とされています。

A1 ①

日本では、山形県西川町にある「大井沢の大栗」です。幹回り約8.5m、高さは約15mあり、推定樹齢は800年以上とされています。

解答

## こんなところ ありますスポット

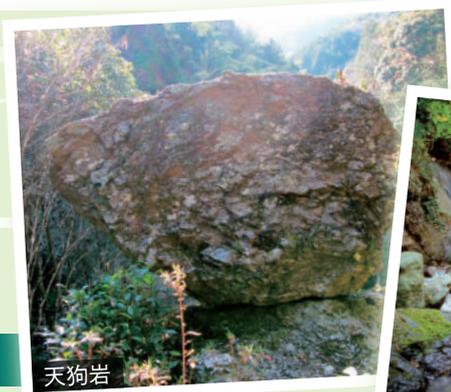


### 不動の滝と天狗岩 [発信元:ながみね地域]

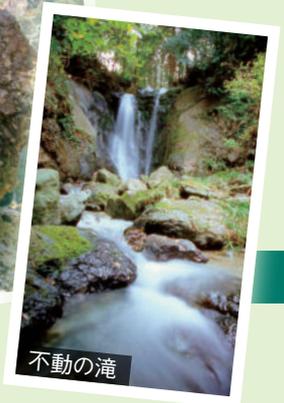
海草郡紀美野町に位置する「不動の滝」と「天狗岩」は、自然の美しさと神秘を感じられる絶景スポットです。不動の滝は、その名の通り「不動明王」に由来し、古くから修験道や山岳信仰の場として親しまれてきました。清らかな水が岩肌を流れ落ちる姿が美しく、マイナスイオンがたっぷり癒されます。また、昨年有志により鳥居が建てられ、場所が分かりやすくなりました。

天狗岩は、その形や大きさから「天狗が作り出した」とか「天狗が住んでおり、村を見守っていた」など、様々な言い伝えが残る巨岩で、地元の人々にとっては自然の神秘と信仰が息づく特別な場所となっています。

このように、不動の滝と天狗岩は、自然の美しさだけでなく、歴史や伝説が色濃く残るスポットです。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



天狗岩



不動の滝

#### 所在地

和歌山県海草郡紀美野町初生谷107

#### アクセス

【公共交通機関をご利用の場合】  
JR和歌山駅から和歌山バス「登山口」行きに乗車し、「登山口」バス停下車。そこから徒歩約20分。

【お車の場合】  
阪和自動車道「海南東IC」を下車し、国道370号線を高野山方面へ約20km(約20分)進みます。「登山口」交差点を右折し、案内看板に従って進むと(約20分)駐車場が見えてくる。



天秤座  
9/23~10/23

全体運 交友関係の広がりやラッキー要素を運んできます。人の話はよく聞いて熱心に情報収集を。学びの時間もつくて健康運 話題のストレッチやサプリを試してみよう 幸運の食べ物 カボチャ

# 家庭 de 菜園



## 家庭菜園のプランニング — 連作回避とスペースの有効活用 —

日本では、四季それぞれで気温や日長、雨量などにはっきりした特徴があります。そのため野菜の種類に適した栽培時期を選び、季節の変化に対応した栽培管理をしなければいけません。

狭い畑で多種類の野菜を作るには、菜園利用のプランが必要で、季節に応じた種類・品種を選び、菜園の利用ローテーションを考えましょう。

### 野菜の選び方

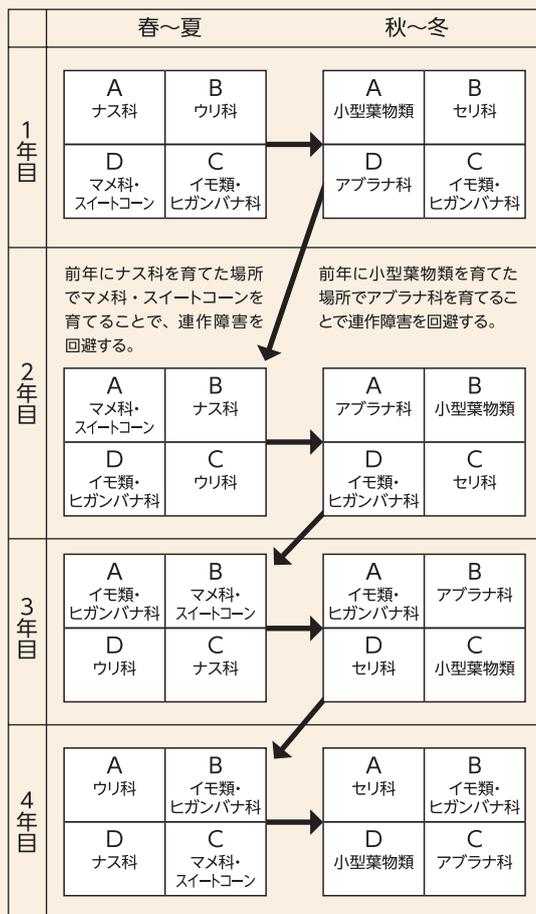
野菜の生育特徴から見ると、共通した栽培管理の方法があります。野菜の類縁関係を知ると、同じ仲間同士で肥料や病害虫が共通することが多いので、作付けプランを立てるのに役立ちます。野菜の種類と品種を選ぶポイントは、①利用・調理に適しているか ②その土地の気候や栽培時期が合っているか ③病気や害虫に強く作りやすいか、などをあらかじめ調べておきましょう。

畑の大きさによって野菜の選び方は異なります。パセリやミツバ、バジルなどのハーブ類は料理の付け合わせに少しあれば良いので、庭の片隅で自給できます。

表 連作障害の出やすい野菜、出にくい野菜

連作障害の出やすい野菜	スイカ、キュウリ、メロン、トマト、ナス、ピーマン、エンドウ、ソラマメ、エダマメ、サトイモなど
連作障害の出にくい野菜	サツマイモ、カボチャ、タマネギ、小松菜など

図 作付けプラン例(4m×5mの20平方mの場合)



ナス科…トマト、ナス、ピーマンなど  
ウリ科…キュウリ、カボチャなど  
ヒガンバナ科…ネギ、タマネギなど  
マメ科…エダマメ、インゲンマメなど

セリ科…ニンジンなど  
アブラナ科…キャベツ、ハクサイ、ダイコンなど  
イモ類…サツマイモ、ジャガイモ、サトイモなど  
小型葉物類…ホウレンソウ、小松菜など

畑が100平方mあると年間30品目以上を作ることができりますが、スペースが広いほど栽培管理に手間がかかり、特に夏場の灌水や炎天下の草取りは、体の負担となることもあります。

### 連作と輪作

同じ畑に同じ野菜を連続して作することを「連作」といいます。連作すると生長に障害が出る野菜があります。エンドウは一度作ると、4、5年は作れません。ナス、トマト、ソラマメ、サトイモなどは3、4年、レタス、ハクサイ、イチゴなどは2年、ホウレンソウ、コカブ、インゲンなどは1年です。サツマイモ、カボチャ、タマネギの

ように連作しても生長に障害が見られない野菜もあります(表)。

また、同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持っているため、病害虫と肥料の吸収が共通しています。そのため、連作すると土に生息する病害虫が増えたり、微量でも必要な肥料成分が不足して野菜の生長を妨げることがあります。

このような連作障害を防ぎ、地力が衰えないようにするためには、性質の異なる野菜を計画的に順次、作付けする「輪作」をします。

### 作付けプラン

例えば、4m×5mの20平方mの畑の場合は、家庭での消費量が多いダイコン、キャベツ、ジャ

ガイモ、ネギなどを中心に4区画以上に分けて作付けプランを立てると良いでしょう(図)。

作付けプランは次の手順で作ります。

- ①菜園を均等に4ブロックに分ける。
- ②作りたい野菜を「ナス科」「ウリ科」「イモ類・ヒガンバナ科」「マメ科・スイートコーン」「小型葉物類」「セリ科」「アブラナ科」の7種類に分ける。
- ③1年ごとにブロックのローテーションを行う。

このようなローテーションで、ナス科やエンドウなどの連作障害をおおむね避けることができます。



# 俳句・川柳・短歌

## 俳句

桑島啓司選

水亭に憩へば蚊の声近付きぬ  
前 廣 (紀の川市)

【評】水辺の四阿よちやに一人で寛いで、ぼつぼつと俳句を作ろうかと思っていたら、耳元に蚊の音が迫ってきた。落ちて着きをなくした。

黄昏のつくつくぼうし母恋し

米澤 俊江 (橋本市)

この里に生まれて嫁して零余子飯

米澤 百 (田辺市)

稲刈に甥の加勢は百人力

大谷 信光 (和歌山市)

参道を掃く音聞こゆ神の留守

貴多 清治 (和歌山市)

手を合はす此の世とあの世秋彼岸

小栗 敏江 (和歌山市)

曼珠沙華隣家我家の境なく

桑原 康宏 (田辺市)

団栗を拾へば古寺に鐘の音

小田 和子 (兵庫県)

近道に待つたををかけて弁慶草

榎本 正巳 (田辺市)

今生の幸せ思ひ熟柿食む

梶本 祥子 (和歌山市)

買物のまつ一番は巨峰なり

森 繁子 (和歌山市)

豊の秋朝まで唸る乾燥機

阪口 幸子 (和歌山市)

この大地冷えよ冷えよ水を打つ

丸毛 光明 (和歌山市)

長き夜や消えぬ隣の窓明り

清原 一雄 (紀の川市)

会話なきまま三人の松手入

奥 元英 (和歌山市)

名月に心の隙間見抜かれて

下村 十美 (美浜町)

## 川柳

木本朱夏選

新米は三度おかわり孫の腹  
中山 稔 (田辺市)

【評】新米のお代わりを三杯も出来るのは米農家だからでしょうか。願わくは日本中の子どもたちが美味しいご飯をお腹一杯食べられますように。

転ばぬ様生きて行くのも子孝行

吉村 幸子 (紀の川市)

ヒヨドリに少し残そうみかん取り

森下美知子 (広川町)

千柿に似てきた顔を撫でている

小田 慶喜 (兵庫県)

青空へ手押し車を停め背伸び

根田よしこ (和歌山市)

歩けるか散歩の可否を膝に問う

桑原 久枝 (田辺市)

いつべんは使ってみみたい貸金庫

奥 元英 (和歌山市)

僕だつてファン付きベストでスーパーマン

木村 安男 (和歌山市)

欲しくない天国行き招待状

貴多 清治 (和歌山市)

農家での主婦の働き評価して

チ エ (紀の川市)

年かさねやる気体力反比例

吉松 陽子 (有田川町)

値段表先に見てからサンマみる

前田か乃子 (白浜町)

立派な手や苦難乗りこえ働いた

佐武かすみ (日高川町)

テレビ観て行った気分のパピリオン

小栗 敏江 (和歌山市)

食進む秋茄子漬けで母忍ぶ

加山 晴代 (紀の川市)

団子より月見パーガー人気よし

岡崎澄美子 (和歌山市)

## 短歌

井谷まさみち選

こつこつと手に石積みしみかん山  
黄金輝く故郷築く  
中山 稔 (田辺市)

【評】昔ご先祖が手で一つ一つ石を積んで築いた石垣。それが幾段にも積み上がっている。まさにご先祖の汗の結晶である。今、その傾斜地の畑にみかんが育ち、黄金色に輝いている。こんなすばらしい故郷を築いてくれたご先祖を大切に思う作者。その心を尊く思う。

子どもらと四十九年過ぎた朝のあいさつ学舎の門

木村 安男 (和歌山市)

親と娘の差し障りなきやりどりの

足ること無けれど溝も作らず

荒井 啓子 (和歌山市)

四世代かこむ宴の果てし夜

露天湯に射す月光すくう

山田千代子 (湯浅町)

ハロウインのオレンジ色がよく目立ち

棕鳥群れる駅前通り

秋祭のきびきび動く獅子舞に

地区の未来の明るさ思う

森下美知子 (広川町)

おにぎりは大小出来て腹ペコは

大きおにぎり私小さ目

下村 十美 (美浜町)

茸狩り語りて夫は忘れつつ

ある故郷を日々振り返る

相手なき黒鳥一羽溜池に

鴨の夫婦と共に泳げり

前 廣 (紀の川市)

空仰ぎ真赤な鶏頭直立す

真似して我も背筋を伸ばす

桑原 久枝 (田辺市)

「俳句 川柳 短歌」では、皆さまの作品を選句・選歌し、広報誌に掲載します。  
俳句・川柳・短歌の区別をご記入のうえ、ハガキまたはメールフォームでご応募ください。

### ハガキで応募

〒640-8331 和歌山市美園町5丁目1-1  
JAわかやま広報地域対策課「俳句 川柳 短歌」係  
※裏面に、俳句・川柳・短歌の区別と作品・住所・氏名・電話番号をご記入ください。

### メールフォームで応募

右の二次元バーコードを読み込み、アクセス先のメールフォームにご記入ください。



2月号掲載  
(1月発行)  
応募メット

12月10日必着



夕日に染まる高原  
[撮影者] 宇和 孝仁 [撮影場所] 生石高原



夜明けのソバ畑  
[撮影者] 堀内 勇 [撮影場所] 丹生都比売神社輪橋前のソバ畑



薬積干しと  
彼岸花の風景

[撮影者] 森 廉始  
[撮影場所] 広川町



祭りを受け継ぐ

[撮影者] makaho  
[撮影場所] 那智勝浦町



あなたが撮った自慢の写真、  
見せてください!

JAわかやま広報誌企画

# わかやま映え

9月▶10月の写真

このコーナーでは、読者の皆様から頂いた和歌山の魅力が詰まった「わかやま映え」写真を紹介していきます。皆さまお気軽にご応募ください。

## 写真大募集

### 応募方法

- Eメールで応募 ※応募専用メールです。  
応募用メールアドレス：wakayamabae@gmail.com
- メールフォームで応募  
左下の二次元バーコードを読み込み、アクセス先のメールフォームにご記入、送信してください。  
※ 応募の際は右下の二次元バーコードを読み込み、募集要項を必ずご確認ください。



メールフォーム

11~12月の写真を募集します  
締め切りは12月19日(日)です!



募集要項

### お問い合わせ先

〒640-8331 和歌山市美園町5丁目1-1  
JAわかやま 広報地域対策課「わかやま映え」係  
TEL:073-488-5520 (8:30~17:00 土日祝を除く)



JAわかやまの  
インスタにも  
掲載してらよ

## 人権の詩

2024入賞作品のご紹介  
理事長賞[小学生の部]

### 「泣くこと」

那智勝浦町立宇久井小学校 6年  
富岡 理人さん

習い事の先生が  
「女の子みたいに泣くな」と言っていた  
わたしはその言葉が気になった  
男でも女でも泣くときはある  
その先生は昔よく言われていたのかもしれない  
わたしは  
なんとなくいやな気持ちだった



(公財)和歌山県人権啓発センター  
※学校名・学年は応募時のものです。写真はイメージです。



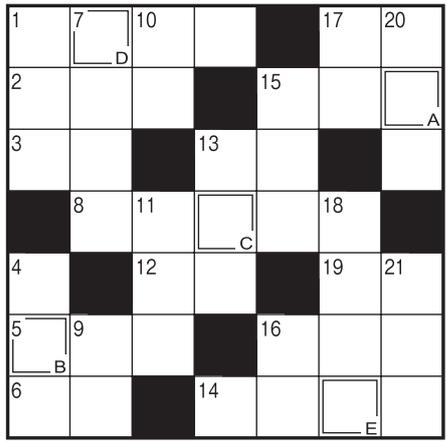
# クロスワードパズルプレゼント

タテ・ヨコのカギを全部解いて、二重枠A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？ 出題●ニコリ

ルール 鍵を解く際、小さい文字(ヤ・ユ・ヨ・ツ等)が含まれる場合は、大きい文字(ヤ・ユ・ヨ・ツ等)として扱います。★【答え】に含まれる場合はどちらで明記いただいても正解とします。

- |      |    |    |     |             |    |      |           |          |                |           |              |                |                |        |               |        |              |               |          |                |       |      |               |      |               |   |             |              |             |               |     |             |               |                |         |                |                |     |               |             |               |
|------|----|----|-----|-------------|----|------|-----------|----------|----------------|-----------|--------------|----------------|----------------|--------|---------------|--------|--------------|---------------|----------|----------------|-------|------|---------------|------|---------------|---|-------------|--------------|-------------|---------------|-----|-------------|---------------|----------------|---------|----------------|----------------|-----|---------------|-------------|---------------|
| 19   | 17 | 16 | 15  | 14          | 13 | 12   | 8         | 6        | 5              | 3         | 2            | 1              | ■              | 21     | 20            | 18     | 17           | 16            | 15       | 13             | 11    | 10   | 9             | 7    | 4             | 1 | ■           |              |             |               |     |             |               |                |         |                |                |     |               |             |               |
| く    | 泣  | き  | 顔   | に           | な  | る    | こ         | と        | 。              | 。         | 。            | 。              | 。              | 。      | 。             | 。      | 。            | 。             | 。        | 。              | 。     | 。    | 。             | 。    | 。             | 。 | 。           | 。            |             |               |     |             |               |                |         |                |                |     |               |             |               |
| タテの鍵 | 夜目 | 〇〇 | 笠の内 | 足を中に入れて暖を取り | ます | サッカー | 日本女子代表の愛称 | に使われている花 | クリスマスツリーに使われる木 | 日本酒を温めること | じょうごとも呼ばれる道具 | 忘年会で乾杯の〇〇〇を取った | 高いところに載せたものを取り | るときの体勢 | クリスマスツリーのてっぺん | にも飾ります | 青い染め物に使われる植物 | 物ごとの順序などがさかさま | になっていること | ささがきにすることも多い根菜 | 韓国の首都 | ヨコの鍵 | サンタクロースが乗るソリを | 引きます | 練り物や大根などを煮込みま | す | ごはんのこと。握り〇〇 | 和服の袖の下、袋状の部分 | 〇〇を憎んで人を憎まず | 南米の北端にある国。首都は | ボゴタ | 漢字では独活と書く山菜 | 木を切り倒すときに使います | d Bと表記される、音などの | 強さを示す単位 | 暮れのあいさつとして贈ります | 人間は二足〇〇〇〇をする生き | 物です | 疲れたときには出して、おい | しいときには落ちるもの | 泣き顔になること。〇〇をか |

**読者プレゼント** QUOカード 500円分 30名様  
 応募〆切 12月10日(水)必着



答え A B C D E

【パソコン・スマホから応募】

下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望などを書いてお送りください。

メールアドレス [jawakayamacrossword@gmail.com](mailto:jawakayamacrossword@gmail.com)

右の二次元バーコードからも応募できます



感想の一部を本誌で紹介することがありますので、お名前の掲載を希望されない方はハガキ、メール、メールフォームに「匿名希望」とお書きください。

【ハガキでの応募】

ハガキ表面→  
ハガキ裏面↓

〒640-8331 和歌山市美園町5丁目1-1  
**JAWAKAYAMA 広報係**

①クロスワードの答え  
 ②住所・氏名・年齢・電話番号  
 ③本誌の感想や特集してほしいコーナーなど

前回の答え | **ブンカサイ** |



皆さまからのひとことをご紹介します。  
 10月は506通のおたよりをいただきました。ありがとうございます！

- 家族で楽しむおいしい一皿には毎回助かっています。今回の大根餅は子供たちが小腹の空いた時のおやつとして作ったところ大盛況でした。  
 (和歌山市・光吉和恵さん)
- 毎回農人を読んで、皆いろいろな農業を楽しみながら頑張っている事を知り、自分も頑張ろうと思いました。  
 (紀美野町・迎窪真由美さん)
- 和歌山全体のがわかり本当に楽しみな読み物です。私も専業農家なので色々な事が勉強になります。いつまでも続けてほしいと思います。若い人もどんどん農業してほしいです。  
 (紀の川市・山中富美子さん)
- 「家族で楽しむおいしい一皿」今回は大根餅。さつそくチャレンジし、美味しくできました。マンネリ化する食卓で、家族もその一品に興味津々。また色々な美味しいレシピを楽しみにしています。  
 (橋本市・城野智子さん)
- 「表紙の人」も楽しく拝読しています。興味のあるものや今頑張っている事など、人となりを感じることができ興味深いです。  
 (有田市・大浦かなさん)
- 毎号の「その農産物この人あり」特に楽しみにしています。俳句、川柳、短歌は皆さんの力作ばかりでスゴイ！  
 (有田川町・梅本和明さん)
- 11月号「オススメ観光スポット」の白崎海洋公園へ行って来ました。白い岩が素晴らしく感動しました。  
 (上富田町・山本郁子さん)
- わかやま映で紹介されている写真がとても綺麗で見入っていました。和歌山でこんな素敵な景色が見れるんだと嬉しくなりますね！  
 (日高町・Yさん)
- 「食農クイズ」でミカンの白い筋のことをアルペドと言うことも初めて知りました。できるだけ一緒に食べる様に頑張ります。今まではついつい取ってしまっていました(笑)  
 (新宮市・中本千秋さん)
- 3年ぐらい前から果樹と野菜のミニ栽培を始めたので「紀のわ」がとても参考になります。ありがとうございます。  
 (那智勝浦町・清水秀紀さん)

家族で楽しむ  
おいしい一皿

サトイモのトロみが重くなく  
さらっと食べられます

サトイモと鶏肉の  
みそグラタン



冬に食べたい根菜料理  
特別な日やおもてなしにも

材料・2人分

- サトイモ …………… 4個
- 鶏もも肉 …………… 1枚
- タマネギ …………… 1/2個
- バター …………… 15g
- 牛乳 …………… 150ml
- 水 …………… 250ml
- 小麦粉 …… 大さじ2
- 塩 …………… 小さじ1/2
- こしょう …………… 少々
- みそ …………… 大さじ1
- とろけるチーズ … 70g

作り方

- ① 鶏肉を一口大に切り、塩・こしょう、小麦粉をもみ込んでおく。タマネギは5mmの薄切り、サトイモは皮をむいて1cmの厚さに切っておく。
- ② 鍋にバターを入れ、鶏肉とタマネギ、サトイモを入れて炒める。鶏肉の色が変わったら水を加えてひたひたにし、ふたをして中火で10分蒸し煮にする。サトイモに箸が通らなければさらに数分加熱する。
- ③ 牛乳とみそを加えて、軽くサトイモをつぶすようにしてさらに5分煮る。好みのトロみになるまで火を入れたらグラタン皿に移し、チーズをかけて200度のオーブンで10分焼く。焦げ目が付いたら出来上がり。



point! サトイモはトロみが強く焦げ付きやすいです。作り方②の途中で一度混ぜると焦げ付きにくくなります。

アレンジ

- ご飯の上のせてドリアに
- 牛乳を豆乳に変えてより軽い味に

レシピ提供●料理研究家 和田麻紀子



Person on the cover introduce

表紙の紹介

ひらの 楓ちゃん(9歳) [中央]  
 ひらの たつき 辰樹くん(5歳) [左]  
 ひらの はるせ 晴瀬くん(9ヵ月) [右]



撮影場所 / 小目津公園

- Q 日々の楽しみはなんですか？
- A 【楓ちゃん】…宿題をした後のゲームが楽しみ! 学校では図工の授業が好きです。  
【辰樹くん】…保育園でブランコと鉄棒をすること。船の形をした遊具も大好き!
- Q 今、頑張っていることはありますか？
- A 【楓ちゃん】…1年生の時に始めたダンスです。週に1回練習を頑張っています。  
【辰樹くん】…僕もダンスを頑張っています。それと、側転ができるように練習中!
- Q 将来の夢はなんですか？
- A 【楓ちゃん】…たくさんあって考え中です。楽しいところいっぱい行きたいです!  
【辰樹くん】…ウルトラマンオメガになりたい。歴代ウルトラマンは全部言えるよ!
- Q 晴瀬くんはどんなお子さんですか？
- A ニコニコよく笑う子です。楓と辰樹の方へハイハイをしてよく寄ってきます。
- Q ご両親からみんなに一言
- A 思いやりを持った優しい人になってほしい。元気にすくすく育ててね!





# WAKAYAMA SONOMAMA FES 2025

わかやま、そのままフェス

JA共済プレゼンツ **観覧無料**

**それいけ! アンパンマン ショー**



©やなせたかし / フレーベル館・TMS・NTV

日時 **11/30(日) 12:15~**

場所 **和歌山城 西の丸広場**

※諸般の事情によりショー内容を変更・中止する場合がございます。  
※整理券配布は無し。

## 11.30(日) 10:30~19:00

@和歌山城 西の丸広場 **入場無料**

### 和歌山の食と農と音楽を まるごと体験

“そのまま”を味わうことをテーマに、  
和歌山の美味しさが詰まった  
ココカラ和歌山の農産品と飲食店のコラボ、  
和歌山の魅力を奏でる  
地元アーティストによるライブ。

ここでしか楽しめない  
一日限りの  
わかやま、そのままフェス。

大抽選会



お米1年分プレゼント!!  
その他豪華賞品も



ココカラ  
和歌山  
マルシェ



主催：JAわかやま  
共催：テレビ和歌山 WBS 和歌山放送ラジオ  
会場：和歌山城 西の丸広場 (和歌山県和歌山市一番丁3)  
お問い合わせ窓口：わかやま、そのままフェス2025 実行委員会 (sonomama-fes@ja-wakayama.or.jp)

スペシャルゲストライブ開催決定!!

詳しくはこちら →



- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| わかやま地域本部 TEL.073-471-3731<br>〒640-8305 和歌山市栗橋642    | ながみね地域本部 TEL.073-482-6131<br>〒642-0022 海南市大野中718-1 | 紀の里地域本部 TEL.0736-77-7801<br>〒649-6494 紀の川市上野12-5  | 紀北地域本部 TEL.0736-42-3000<br>〒649-7203 橋本市高野口町名古屋922-2  |
| ありだ地域本部 TEL.0737-53-2311<br>〒643-0032 有田郡有田川町天満47-1 | 紀州地域本部 TEL.0738-22-2480<br>〒649-1534 日高郡印南町印南2003  | 紀南地域本部 TEL.0739-23-3450<br>〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-17 | みくまの地域本部 TEL.0735-52-0793<br>〒649-5331 東牟婁郡那智勝浦町天満122 |

